

関西道路研から
優秀業績賞獲得

NIPPOの地震
対策型段差抑制工法

NIPPOが、中央大



学研究開発機構、前田工
織と共同開発した地震対
策型段差抑制工法（HR
B工法）が、大学や官庁、
企業などで構成する関西
道路研究会の優秀業績賞
に選ばれ、関係者が表彰
された。写真。HRB工
法は、ジオグリッドと呼
ぶシート状の補強材を入
れた複数の剛性層の上を
舗装するもの。地震によ
る地盤の変形に追従する
仕組みとなっており、舗
装の表面に亀裂や段差が
生じず、車両の通行を確
保できる。関西道路研究
会は、インフラの安全確
保に「重要な役割を果た
す有益な舗装技術」と高

く評価し、同賞に選定し
た。表彰式は8月8日に
研究会が大阪市内で実施
した総会の中で行われ
た。

日刊建設工業新聞
平成24年9月6日掲載